

～災害に備え、災害を乗り越えるために～
女性の視点を取り入れた避難所運営ワークショップを開催します

要 旨

東日本大震災や熊本地震における避難所生活での教訓の中から課題とされた“女性の視点”を主軸に専門家を講師として迎え、さらに、今年度は新型コロナウイルス感染症も考慮した内容のワークショップを開催することで、自主防災活動等に関わる皆様が避難所運営について考えます。

概 要

- 1 日 時 令和3年12月26日(日) 14時00分～16時30分
- 2 場 所 沼津市民文化センター 2階 大会議室
(沼津市御幸町15-1)
- 3 講 師 静岡県男女共同参画センター交流会議 副代表理事 後藤 朱美
理事 内野 浩恵
- 4 受 講 者 市内各連合自治会から選出された自主防災活動に関わる皆様 約30名
- 5 内 容 ・講話
・女性の視点を取り入れた HUG (避難所運営ゲーム) ※

※ HUG (避難所運営ゲーム)

避難者それぞれが抱える事情が書かれたカードを避難所に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲーム。

お問い合わせ先

沼津市役所 危機管理課
直通:055-934-4758 内線:2556

